



柏木幸平議員

災害に強いまちづくり

町長／区画整理事業は厳しい

まちづくり

柏木 まちづくり基本調査により、対象地域は「災害のない町」を期待されている。庁舎内部の検討内容と課題を伺う。

町長 現段階においては、一定地域のかさ上げを含む区画整理の事業化は厳しいと判断しています。

理由としては、国道の拡幅に伴う交管金収入の関係と住民の二度目の事業による減歩に対する感情。そして、町の財政状況などであります。

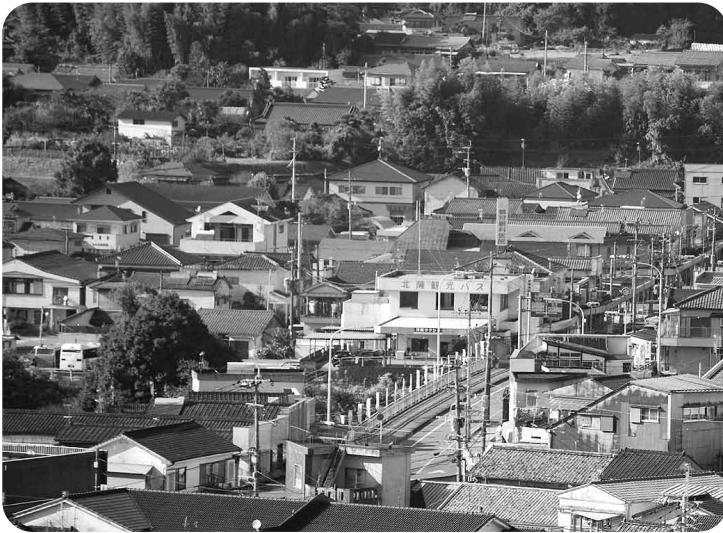
今後の方向性は

町長／実行可能な対策を検討

柏木 まちづくりの調査業務費1200万円が無駄にならないように、今

後の方向性はどのように考えるか。

町長 今後、激特事業と併せて都市下水路の改修等実行可能な対策を講じながら内水対策等に対処してまいります。他にも町で出来る方策を探してまいります。なお、地域住民への説明は十月上旬を考えております。



虎居市街地のようす

農業振興

資材費高騰について

町長／JAとの協議会で検討



久保道夫議員

久保 農業資材の高騰する中、支援はどうするのか。

相談窓口の設置の考えはないのか。

町長 農業を取り巻く状況は理解しており、各支援対策について、JAや各機関と協議会を立ち上げ、相談窓口の設置等も含めて検討します。

第1回目の会議を10月2日に予定しています。

また、燃料や資材高騰の直接影響を受けない作物等の選定を急ぎます。



飼料価格高騰の影響を受ける畜産

耕畜連携の進め方について

町長／各集落協定等を中心に推進

久保 肥料高騰の中、畜産農家の堆肥利用が見直されてきているが、推進策は。

町長 各集落協定毎にメ

その他の質問

・農業振興地域除外について